

経緯

これまでの取組：シートバック（座席背もたれ部）後面への緩衝材の追加、シートバックの高さ変更

残された課題：幼児に適したシートベルトの開発・実用化



<幼児専用車>

<幼児に適したシートベルトの課題>

- 不適切使用防止（肩ベルト・長さ調整）



<不適切使用例>

- 幼児による操作性（自身での脱着）

- 衝突時/横転時の安全性確保



<幼児用シートベルトを装着する効果>

※左：シートベルト有り 右：シートベルト無し
(90°でも乗員保持) (20°で乗員転落)

<対応（ガイドラインが示す主な要件）>

- ✓ 扱いやすい**2点式**の巻取り装置付

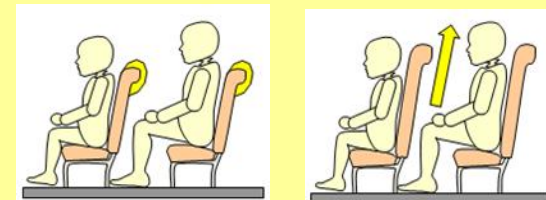
巻取り装置
(リトラクタ)



<ガイドラインで示す幼児用シートベルトの例>

- ✓ 一般的なシートベルトより**小さいサイズと操作力**

- ✓ 取付部の**強度は一般的なシートベルトと同様**
- ✓ **シートバックの対策**も合わせて運用



<シートバックの対策>